

連絡先 自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室  
 TEL 03-5253-8111 内線42353  
 アドレス <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成18年2月16日

リコール届出番号	1618	リコール開始日	平成18年2月17日
届出者の氏名又は名称	スズキ株式会社 代表取締役社長 津田 紘 [ 問い合わせ先：お客様相談室 TEL 0120-402-253 ]		
不具合の部位（部品名）	原動機（冷却水用ホース）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	原動機の冷却水用ホースにおいて、冷却水の原動機出口側の取付方法が不適切なため、高回転運転時の水圧により、当該ホースの取付位置がずれることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ホースが周辺部品と干渉し損傷する、又はホースが抜け、冷却水が流出し、最悪の場合、オーバーヒートするおそれがある。		
改善措置の内容	<p>【自然給気車両】全車両、冷却水用ホースをプロテクタ装着した対策品と交換し、当該ホースの挿入部にクランプを追加する。</p> <p>【過給機付き車両】全車両、当該ホースの挿入部にクランプを追加し、ハーネスブラケットを対策品と交換するとともに、当該ホースの損傷を点検し、</p> <p>①損傷がない場合は、当該ホースにプロテクタを追加する。</p> <p>②損傷がある場合は、当該ホースをプロテクタ装着した対策品と交換する。</p>		
不具合件数	6件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者への周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメールまたは電話等で通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。</li> <li>・改善実施済車には、後面ガラス左下隅にNo.1618のステッカーを貼付する。</li> </ul>		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スズキ	EBD-DA64V	エブリイ	DA64V-100072～DA64V-119122 平成17年8月6日～平成17年12月20日	17,114	
	GBD-DA64V		DA64V-600016～DA64V-600388 平成17年8月24日～平成17年11月29日	373	
	ABA-DA64W		DA64W-100098～DA64W-114618 平成17年8月6日～平成17年12月23日	14,214	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
マツダ	EBD-DG64V	スクラム	DG64V-100002~DG64V-101339 平成17年9月1日~平成17年11月29日	1,338	
	GBD-DG64V		DG64V-600001~DG64V-600086 平成17年8月30日~平成17年12月1日	86	
	ABA-DG64W		DG64W-100002~DG64W-100716 平成17年9月1日~平成17年12月10日	706	
	(計 6 型式)	(計 2 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成17年8月6日~平成17年12月23日	(計 33,831 台)	

**【注意事項】**

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。